

広報

2025
令和7年



奥出雲

7

No.244

大切なものを
奥にある。OKUIZUMO

今月号の主な内容

- 特集：つながりを運ぶ、移動販売。…………… 2・3
- 亀嵩地区小さな拠点づくり委員会防犯功労団体表彰受賞…4
- U18アジアカップ2025日本代表激励式…………… 5
- よここうコーナー…………… 7
- 令和7年度 国民健康保険税の年税額が決まりました ……10
- 町立奥出雲病院コーナー…………… 12

みんなで川遊び！
横田・八川・馬木幼稚園年中さん
砂田川に集合★

わたしたちの町 人口 10,897人／男 5,258人／女 5,639人／世帯 4,641世帯（7月1日現在）

「つながりを運ぶ、移動販売。」

見守りと安心が広がる、奥出雲のまち



高齢化や人口減少が進む中、奥出雲町においても、地域から商店が減少し、買い物に困る方が多くなってきました。こうした町民の暮らしを支えるため、町では移動販売の取り組みが広がっています。それは単なる「買い物の手段」ではなく、「見守り」や「近所のつながり」の場としての役割を果たしています。

この取り組みを支えるため、補助金や支援策も積極的に導入。移動販売を通じた地域のつながりづくりを後押ししています。

今回は、町内で活躍する3つの移動販売の現場を訪ね、人と人とのあたたかなつながりと、そこに寄り添う町の支援のかたちをご紹介します。

「ともに号 みざわ小さな拠点づくりの会」

暮らしに寄り添う、やさしさ運ぶ

「買わなくてもいい、話すだけでもいい。モノ以外に得られるものがある」と語るのは、みざわ小な拠点づくりの会会長の白根裕文さん。若い力が地域に集まり、支え合いのかたちを模索しながら移動販売に取り組んでいます。

こうした取り組みを支えるため、奥出雲町では島根県の補助金を活用し、移動販売車両を購入。整備した車両の貸与を受けることで、より多くの地域を巡回できるようになりました。



さらに、「小さな拠点づくり」へ町の補助もあり、見守り活動との連携が可能に。利用者の様子を見守ることで、日々の安心にもつながっています。

小さな拠点づくりの会の落合光一さんは、毎回の訪問で利用者の小さな変化を見逃さないよう、見守りチェック表の記入も欠かせません。足腰に不安がある方には玄関先まで商品を運ぶなど、細やかな心づかいも。

「落合さんとは近所の話や、畑の話も何でもできて楽しいの」「自分の好きなものを買える楽しい」と話す利用者さんも。



「きずな号 かめさんお助け隊」

「販売」より「見守り」。亀嵩から広がる安心の輪

「物売る」よりも「人とつながる」ことを大切にする、亀嵩公民館長の高橋榮子さん。地域を巡る中で、一人ひとりの様子に目を配り、ささいな変化を見逃さない取り組みを大切にしています。

「買い物の助けになるのはもちろんだけど、それよりも顔を見ることが大事。利用者さんたちは話をするのを楽しみにしておられる方も多く、安心が生まれるんです」と高橋さん。



また、きずなプロジェクト会長の川西誠さんは「地域のつながりが減る中で、こうした会話の機会をつくっていくことが大切」と話します。



「なかなか買い物もいけないし、来てくれてお話しできて嬉しい」と話す利用者さん。見守り活動スタッフと玄関の花がきれいに咲いたことを楽しそうにお話ししたり、次のお宅へ向かう販売車に手を振って見送られる姿が印象的でした。

この「きずな号」もまた、町が整備した移動販売車両の導入によって、販売日数の拡大が実現しました。

「とくし丸 伊藤さん」

「名前と呼び、心でつながる。伊藤さんの「とくし丸」」

Iターンで奥出雲にきた伊藤瑞紀さんは、退職後「地域のためにできることを」と移動販売を始めました。

「〇〇さんと下の名前です。でももらえるのが嬉しい。年を取ると、おばあちゃんって言われるばかりだから」と話す利用者さんの言葉には、信頼と温もりがあふれていました。



伊藤さんは「みなさんの顔を思い浮かべながら、あの人はこれが好きだったなとか考えながら準備をする時間がとても楽しい」と話します。

八川地区の古市では、週一回の販売の日、地域の方が集まり一緒に買い物。「最近では近所の人も会って話すことが減っちゃったからね。この日に顔を見られるのも嬉しいの」と話す利用者さん。歩行に不安がある方を他の利用者さんが支えたり、荷物を運んだりなど、お互いに協力される姿も見られました。この「とくし丸」は、事業開始時に奥出雲町と島根県からの補助金を活用し、車両を整備。その支援が、現在も地域を笑顔で満たす事業の土台となっています。

「からだに気をつけて、できる限り長くこの仕事を続けていきたい」と伊藤さん。「販売の日が待ち遠しい」という声のもとに、毎日地域に活気を届けています。



事業所名	連絡先	販売内容	場 所
錦織商店	54-0405	酒・たばこ・菓子 冷凍食品・練り物・鮮魚	高尾・大馬木・小馬木
ポプラ 仁多亀嵩店	57-9222	食品・菓子・日用品雑貨等	奥出雲町全域 (イベント、サロン、集会、施設等に出張します)
NPO 法人ともに 移動マーケット	54-0040	生鮮食品、惣菜、飲み物、 野菜、菓子、日用品等	仁多地域
ミートショップ なかもと	52-0120	奥出雲和牛を中心とした 商品・惣菜	仁多・比田・日南町
とくし丸	090-4898- 2599	刺身、寿司、惣菜、肉、野菜、 果物、パン、お菓子、お米、 調味料、日用品等	鳥上・横田・八川・馬木
御料理仕出し 美好乃	52-0221	食品・惣菜・菓子 練り物・たまご	八川
早本屋商店	53-0510	食料品・菓子・冷凍食品 練り物・鮮魚・雑貨	高野町(火・水曜日) 馬木(金曜日)

※利用されたい方は各事業所へご相談ください

吾妻山の山開き

地元有志の吾妻山友の会による、吾妻山の山開きが6月8日に吾妻山第二駐車場にて開催されました。当日は仲佐副町長をはじめ、奥出雲町議会から石原議長、地元議員などの来賓を招き、小馬木八幡宮の阿部宮司による神事により、今シーズンの登山の安全が祈願されました。吾妻山友の会では、登山道や大膳原の草刈りをされ、登山客が安心安全に登山ができるよう活動をされています。今シーズンも多く登山客が訪れ、様々な花や緑の豊かな自然を楽しめます。



令和7年度 宝くじコミュニティ助成事業

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域コミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。今年度、宝くじコミュニティ助成事業の1つである「一般コミュニティ助成事業」により原田自治会の備品が整備されました。原田自治会では、エアコン3台を購入・設置され、地区住民の交流や勉強会などのコミュニティ活動の活性化を図り、自治会活動を円滑に行うことに役立てられます。



【コミュニティ助成事業に関するお問い合わせ】
政策企画課 電話:54-2514

全国市町村教育委員会連合会 功労者表彰

元奥出雲町教育委員の荒金勇吉さん(横田)が全国市町村教育委員会連合会功労者表彰を受賞され、6月16日に役場横田庁舎にて川本教育長から表彰状が手渡されました。



荒金勇吉さん

荒金さんは、平成24年5月に奥出雲町教育委員に就任され、令和6年5月に退任されるまで3期12年の永きにわたり教育委員を務められました。この度、教育の振興に尽くされた功績が認められ、功績者として全国市町村教育委員会連合会功労者表彰を受けられました。

島根行政監視行政相談センター所長 感謝状贈呈

島根行政監視行政相談センター所長感謝状の贈呈式が5月20日(火)に、サンラポーむらくも(松江市)において行われ、奥出雲町担当行政相談委員の郷原喜美子さんへ贈呈されました。

郷原委員は、令和4年5月に総務大臣から行政相談委員を委嘱されて以来、3年以上にわたり、皆様の身近な相談



▲島根行政監視行政相談センター所長(左)、郷原喜美子委員(右)

相手として、定例相談所などで暮らしの困りごとの相談を受け付け、その解決に尽力されてきたことなどの功績が認められ、今回の贈呈となりました。



激励式が行われました



▲(左から)栗原莉来さん(3年)、吉岡真大さん(2年)、上田龍太郎さん(3年)、古澤知宙さん(3年)

7月2日(7月13日)に開催される、U18アジアカップ2025日本代表に、横田高校の男女4名の選手が選出されました。6月24日に仁多庁舎で激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。U18の代表入りは古澤選手と栗原選手が昨年度に続き2度目、上田選手と吉岡選手は初選出となります。日本代表としてHVAアジアカップでの経験を活かし、2030年に開催される島根県みあり国スポホッケー競技でも活躍が期待されます。

奥出雲町商工会「商工会の日」地域貢献活動



▲出雲三成駅での清掃の様子



▲出雲横田駅での挨拶活動の様子



▲清掃活動に参加された皆さん(出雲三成駅)



▲清掃活動に参加された皆さん(出雲横田駅)

奥出雲町商工会女性部が全国一斉地域貢献活動として、町内木次線の駅の清掃と挨拶活動を実施されました。この活動は6月10日の「商工会の日」に全国で実施されるもので、奥出雲町の商工会へ加盟されているもので、奥出雲町の女性部で、出雲三成駅と出雲横田駅の駅舎周辺の清掃や窓ふき、ゴミの集約などに取り組まれました。また、出雲横田駅では、登校時の高校生へ挨拶運動も行われ、元気な声が飛び交い駅前には明るい雰囲気広がりました。和久利直子部長は「駅は未来を担う高校生が使う場所です。奥出雲に来た観光客が奥出雲での時間を気持ちよく過ごしてもらいたいと思います。」と笑顔で話されました。

亀嵩地区 小さな拠点づくり委員会が 防犯功労団体表彰を 受賞されました！

【お問い合わせ】
亀嵩公民館
電話:57-10616

高齢者が安心安全に暮らしていくために亀嵩地区小さな拠点づくり委員会が実施している「かめさんサロン」では地元駐在所員を招き、特殊詐欺等の手口、交通事故の被害防止、悪質商法の手口や被害防止の対策等を伝え、住民の防犯並びに交通安全に寄与しています。この取り組みは高齢化社会におけるロールモデルとして、防犯も含めた総合的な活動となっています。

亀嵩地区小さな拠点づくり委員会が、長年にわたる防犯功労に対して、公益社団法人島根県防犯連合会会長及び島根県警察本部長の連名で防犯功労団体表彰を受賞されました。



成績

順位	名号	出品者(地区)
特選賞首席	ゆりか	野沢 真行さん(八川)
特選賞2席	あきみなみ	石原 誠さん(阿井)
特選賞3席	あいさつき	森山 邦治さん(馬木)
特選賞4席	かつゆり	和泉 芳邦さん(横田)
特選賞5席	たきこ	三島 智幸さん(八川)
特選賞6席	みぞれ	堀江 史朗さん(八川)
特選賞7席	あきまいひめ	福田 保夫さん(横田)

令和7年度第1回奥出雲町肉用子牛共進会が6月12日に仁多中央家畜集合所で開催されました。この共進会は、肉用牛の改良の確立と畜産経営の発展を目的に開催されており、町内9地区および奥出雲町農業公社から選ばれた18頭の肉用子牛が出品され、審査員によって個体審査、比較審査が行われました。会場には町内の多くの畜産関係者が訪れ、審査の様子を見守っていました。上位成績は左記のとおりです。



審査の様子(特選賞首席ゆりか)

奥出雲町肉用子牛 共進会

横田高校校務分掌『魅力化推進部』の紹介 地域とともに生徒の「やってみたい」を実現する取り組み



研修旅行 福島県立ふたば未来学園
中学校・高等学校訪問



地域活動デーで、本校生徒と小学校
の児童がふれあう様子



奥出雲学 取材の様子



数学の公式を用いて、実際に斜面の
面積を出している様子

本校では、「奥出雲学」と呼ばれる探究活動や研修旅行を通じて、地域とともに、また日本・世界を視野に入れた教育活動に取り組んでいます。

奥出雲学では、生徒自身が「やってみたい」ことを見つけ、それを実現していく活動を行っています。1年次には地域を対象としたフィールドワークやAIに関するワークショップなど、多彩な体験を通じて探究テーマを模索します。そして、2年次から3年次にかけて、生徒自身のやってみたいことを問いにし、個人またはチームで探究活動を実践。地域のフィールドワークを通じ、生徒は進路希望や興味・関心、これまでの経験を基に個性あふれる探究を進めています。

また、地域連携学習も推進しています。昨年度の数学の授業では、地元の建設関連企業と連携し、生徒が実際に斜面の面積を公式を使って測定する活動を行いました。この他にも、理科などの授業で地元の企業や小中学校、地域団体と連携した授業を行っています。

さらに、今年度から「地域活動デー」を企画し、地域の課題への理解と行動力を育てる新たな取り組みが始まりました。6月11日には1・2年生が町内各地区でボランティア活動を行い、その翌日に1年生が地域活動デーを振り返って、「高校生として地域とどのように関わるべきか」を考える活動を行いました。この取り組みを通じ、生徒各自が地域とのつながりを深めていくことを目指しています。

研修旅行では、3泊4日の旅程で福島県と東京都を訪れ、様々な体験を通じて、生徒の主眼的に学ぶ姿勢の育成や防災意識の向上を目指しています。福島県では、福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校を訪ね、両校の生徒でこれまでの探究学習の成果を発表する交流会を行います。また、浪江町・楢葉町を訪れ、フィールドワークを通じて、東日本大震災からの復興の現状と課題について体験的に学びます。東京都では、奥出雲町とのつながりのある企業の訪問や大学進学を見据えた大学訪問を行い、自らの進路についての考えを深める活動などを行います。

世界を視野に入れた取り組みとして、海外の高校生との交流事業や本校生徒の短期の海外訪問などを行っています。昨年度はアメリカのストリームウッド高校の生徒が来校し、交流会や合同授業、部活動を通じて異文化理解を深めました。また、2名の生徒が8月にオランダを訪ね、その訪問を通しての学びを稲穂祭で発表しました。海外訪問に参加した2名にとっても貴重な経験となりました。今年度も引き続き、海外訪問などの交流事業を企画しています。

これからも、地域とともに、生徒が奥出雲町内だけではなく、日本や世界も視野に入れながら様々な体験をしていく中で、自分の「やってみたい」ことを見つけ、探究していける活動を推進していきます。

新築・増築に係る家屋調査について

家屋（車庫・倉庫含む）を新築・増築すると、完成した翌年度から固定資産税が課税されます。税額を算出するために家屋調査を行う必要がありますので、該当の建物がある場合は、役場税務課へご連絡ください。町職員が該当する家屋へ調査にお伺いしますので、ご協力をお願いします。

家屋調査では、家屋の内外部の材質・建具の大きさ・建築設備の種類などを確認しますので、事前に建築資料（平面図等）の提供をお願いしています。

- また、次のような場合は届け出が必要です。
税務課（横田庁舎）または町民課（仁多庁舎）にご提出ください。
- ①家屋を取り壊された場合 →『家屋滅失届』
 - ②未登記家屋を相続または売買等により名義変更された場合 →『未登記家屋所有者変更届』

【お問い合わせ】
税務課 電話：52-2671 有線：20-4000
(内線4253)



奥出雲町教育委員

職名	氏名
委員	福田 充雄さん
委員	谷尻 圭子さん
委員	小林 勝吾さん
委員	松崎百合子さん



**教育委員に
福田充雄さん 再任**

任期満了に伴い、5月25日付で、福田充雄さんが教育委員に再任されました。任期は4年です。

『新横田・仁多小の順調なスタートとコミュニティスクール化、小中一貫教育の具現化、新たな地域づくりのための社会教育（主に公民館）・体育の強化等の支援に尽力したい。』と就任の挨拶がありました。

新規採用職員の紹介 河合主事



奥出雲町での今後の生活が非常に楽しみです。町の発展に貢献できるよう精進して参ります。

奥出雲町選挙管理委員

- ◆委員長 響 芳秋さん（阿井）
- ◆職務代理者 立石 典夫さん（三成）
- ◆委員 青木 陽一さん（馬木）
- ◆委員 若槻 進さん（布勢）

奥出雲町選挙管理委員の再任

奥出雲町選挙管理委員の任期満了に伴い、奥出雲町議会において、選挙管理委員が選出されました。

今回選出の4名は再任となります。任期は、令和7年6月23日から令和11年6月22日までの4年間で、よろしく願っています。

有限会社川角工務店様 から町にご寄附を いただきました

有限会社川角工務店様から町に対し、ご寄附をいただき、6月19日にお礼状の贈呈式が行われました。

川角工務店様には地元企業として町のインフラ整備やドローンによる農薬散布、除雪作業など町民の生活に係ることに、多岐にわたりご尽力いただいています。

この度いただきましたご寄附は、町の「魅力あるまちづくりや持続可能な地域づくり」に活用させていただきます。



▲有限会社川角工務店 川角代表取締役（右）

『地域活性化起業人』 派遣に関する協定を締結

アコーディス AKKODISコンサルティング株式会社と奥出雲町は、6月1日に、『地域活性化起業人』派遣に関する協定を締結しました。この協定は総務省の地域活性化起業人制度を活用し、専門的な知識を持った民間企業の人材を受け入れ地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事していただくものです。

AKKODISコンサルティング株式会社は、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進等のコンサルティングを手掛けるほか、システム開発・運用等の技術支援、講師派遣等の人材育成サービスを提供している企業です。今回の協定により、同社から宮澤剛史さんが派遣され、デジタル技術を活用した奥出雲町の魅力発信や庁内業務の効率化などの業務に従事していただき、奥出雲町DXを推進していきます。



▲AKKODISコンサルティング株式会社 宮澤剛史さん(右)

DX推進とは？

デジタル技術を活用することで、手続きの効率化などの住民の利便性向上や、スマート行政による役場業務の生産性の向上を図る取り組みです。

大事な遺言書 預かります



自筆証書遺言書保管制度

ご自身で書いた遺言書を法務局で保管する制度です。大切な遺言書の紛失や改ざんを防止できますので、ご自身の財産をご家族へ確実に託す方法の一つとして自筆証書遺言を検討されるに当たって、ぜひ本制度をご利用ください。遺言者が希望すれば、遺言者の死後、あらかじめ遺言者が指定した方に対して、遺言書を預かっていることをお知らせすることもできます。

また、相続人の方などは全国にある法務局の遺言書保管所で、遺言書情報証明書の請求や、遺言書の閲覧をすることができます。詳しくは松江地方法務局ホームページでご確認又はお近くの法務局にお問い合わせください。

【お問い合わせ】
松江地方法務局出雲支局
電話：0853-20-7732(直通)



▲松江地方法務局
ホームページ



環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!!

新築の省エネ住宅等に 最大210万円補助!

島根県内で、県産木材を活用したネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)を新築し、太陽光発電設備と蓄電池をつける場合、島根県の補助金「しまね省エネ住宅・再エネ設備パッケージ補助金」を利用すると、最大210万円の補助金を受け取ることができます。

補助金を受けるためには、「新築戸建の専用住宅で、ZEHであること」「県産木材の供給から設計、施工までをグループ化して取り組む団体に属する中小工務店(例:「しまねの木」活用工務店など)が施工する住宅であること」「柱・土台に使用する県産木材の割合が35%以上であること」「BELS(Building-Housing Energy-efficiency Labeling System)において、『ZEH』であることを示す証書を取得すること」などの要件を満たす必要があります。

補助金についての詳しい情報や申請方法については、島根県のホームページ(下記の二次元コードにアクセス)をご確認ください。また、申請に関するご相談は、公益財団法人しまね自然と環境財団松江事務所(TEL 0852-67-3262)にお問い合わせください。

補助事業を活用する場合、県からの交付決定日以降に工事を開始し、原則として令和8年2月末までに工事を完了する必要があります。申請手続きは9月末までに済ませておくのがおすすめです。興味のある方はお早めにご検討ください!



▲島根県の
ホームページ



当日は島根県農業会議の担当者から説明を受けた後、地区ごとの打ち合わせや、タブレット(農地ナビ)操作の確認を行いました。また町の保健師から熱中症対策のお話もありました。出席した委員からは「他の地区の委員さんとも有意義な話し合いができてよかった」との声が聞かれました。

農業委員会では、7月から実施する農地パトロールに向けて、6月25日の総会終了後に「農地パトロール研修会」を開催しました。毎年農地の利用状況について現地調査を行うにあたり、業務遂行上必要な知識を習得するとともに、判断基準の共有化と統一化を図ることを目的としたものです。

農地パトロール研修会を実施しました

農業委員会からのお知らせ

団体活動のための小さな掛金大きな補償

スポーツ安全保険

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入
<https://www.sportsanzen.org>



公益財団法人スポーツ安全協会

障がいのため介護が必要な方等へ手当を支給します

特別児童扶養手当

月額 1級 56,800円
2級 37,830円

20歳未満の障がい児の父母等が、当該児童を監護・養育する場合(施設入所者を除く)

特別障害者手当

月額 29,590円

20歳以上で著しく重度の障がいがあり、常時特別な介護を必要とする方(施設入所者や病院等に継続して3か月を超えて入院している方を除く)

障害児福祉手当

月額 16,100円

20歳未満で重度の障がいがあり、常時介護を必要とする方(施設入所者を除く)

◆所得制限について

本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が制限額以上あるときは、その年の8月分から翌年7月分までの手当が支給停止となります。

◆所得状況届の提出について

手当を受給中の方は、毎年8月に「所得状況届」を提出してください。(用紙は8月上旬にお届けします。)

【お問い合わせ】 奥出雲町福祉事務所 福祉係
電話:54-2541 有線:31-5000(内線:5390)

ひとり親家庭を
支援します

児童扶養手当

ひとり親家庭等の生活の安定と児童のすこやかな成長を支援する

◆手当を受けることができる人(支給要件)

次の要件に該当する児童を養育している父、母または父母に代わって養育している人です。

【年齢】 満18歳に達した年度の3月31日まで

なお、児童が心身に中度以上の障がいのある場合(特別児童扶養手当該当程度)は20歳未満まで

【状況】 児童が次の①～⑨のいずれかに該当していること

- ①父母が離婚している
- ②父または母が死亡している
- ③父または母が重度の障がいにある
- ④父または母の生死が不明である
- ⑤父または母が子育てを放棄している
- ⑥父または母が裁判所からDV保護命令を受けている
- ⑦父または母が1年以上拘禁されている
- ⑧婚姻によらないで生まれた
- ⑨棄児などで父母の存在が明らかでない

◆所得制限について

前年の所得が一定額以上あるときは、その年度(11月分から翌年の10月分まで)に手当の一部または全部が支給停止となります。

◆現況届の提出について

支給認定を受けている方は、毎年8月に「現況届」を提出してください。



◆手当額(月額)について

区 分	手 当 月 額		
	児童1人	児童2人	児童3人
全 部 支 給	46,690円	57,720円	68,750円
一 部 支 給	46,680円～11,010円	57,700円～16,530円	68,720円～22,050円

※令和6年11月分から第2子以降の加算額が同額となりました。

※令和3年3月分から障害年金を受給しているひとり親家庭に「児童扶養手当」の額と「障害年金の子の加算」部分の額との差額が「児童扶養手当」として支給されるようになりました。

【お問い合わせ】 奥出雲町福祉事務所 福祉係
電話:54-2541 有線:31-5000(内線:5390)

後期高齢者医療保険からのお知らせ

①【76～85歳になる方へ歯科口腔健診の受診券をお送りしています】

受診期間：令和7年7月1日～11月30日

歯科口腔健診とは

1. 歯や歯肉・お口の中の状態、噛む能力等を調べます。
2. 結果に基づいて、必要な保健指導を行います。
3. 現在、通院治療中の方や、総入れ歯の方も健診を受けることができます。

むらさき色の封筒で歯科口腔受診券が届いた方は、歯科医院に予約をしてから受診してください。
住所変更や対象外の場合には、受診券が届かない方もあります。（対象外：長期入院、施設入所中など）
健康寿命を延ばすには、定期的な歯科健診が重要です。自己負担無料の機会に受診しませんか。
詳しくは同封しているお知らせをご覧ください。

②【制度を音声でご案内するCDを配布しています】

後期高齢者医療制度について、希望された方に音声版の「後期高齢者医療制度のしおり」のCDを配布または貸出しをしています。

マイナ保険証や資格確認書に係る問い合わせについては、引き続き
マイナンバー総合フリーダイヤル **0120-95-0178** まで

お問い合わせ

- ◆ 島根県後期高齢者医療広域連合：0852-20-7526
- ◆ 役場健康福祉課 保険係 電話：54-2511 有線：31-5000（内線5121）

介護保険サービスの利用者負担額が軽減される制度があります

仁多福祉会、よこた福祉会等が提供する介護保険サービスをご利用の方のうち、次の要件を全て満たす方は、利用者負担額の25%（老齢福祉年金受給者は50%）が軽減されますので、適用を受けたい方は必ず申請してください。

◆ 軽減を受けるための要件 市町村民税非課税世帯のうち、次の要件を全て満たす方

- ① 年間収入が150万円以下であること（世帯員が1人増えるごとに50万円加算）
- ② 預貯金等の額が350万円以下であること（世帯員が1人増えるごとに100万円加算）
- ③ 日常生活に供する資産（居住家屋等）以外に保有資産がないこと
- ④ 負担能力のある親族等に扶養されていないこと
- ⑤ 介護保険料を滞納していないこと

◆ 申請場所 健康福祉課（役場仁多庁舎） 又は 税務課（役場横田庁舎）

◆ 申請期間 随時受付（ただし、申請した月の初日から適用となります）

- ◆ 申請に必要なもの
- ① 介護保険被保険者証
 - ② 預金通帳・有価証券（世帯員名義のもの全て）
 - ③ 年金額（年額）のわかるもの
 - ④ 加入医療保険の被保険者証

◆ 軽減の対象となるサービスの種類と費用

介護保険サービスの種類	軽減される費用
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	介護サービス費、食費、居住費
短期入所生活介護（ショートステイ）	介護サービス費、食費、滞在費
通所介護（デイサービス）	介護サービス費、食費
訪問介護（ホームヘルプ）	介護サービス費



お問い合わせ

◆ 健康福祉課 保険係 電話：54-2511 有線：31-5000（内線5120）

令和7年度 国民健康保険税の 税率・額が決まりました



本年度の国民健康保険の税率・額が次のとおり決定しましたので、お知らせします。

◆ 一部の税率・額を改正

令和7年度の国民健康保険税は、下記の2点に基づき見直しを行いました。

- ① 安定した保険制度の運営を図ること
 - ② 保険料水準の県統一化に向けた見直しをすること
- 変更内容は、所得割率を引き上げた一方で、続く物価高騰等の影響を考慮し、全ての被保険者に課される均等割、及び全ての世帯に課される平等割を減額しました。（下表参照）

項 目		令和6年度	令和7年度	比 較
医 療 給 付 費 分	所得割率	7.31%	8.08%	+0.77%
	均等割額	28,300円	27,300円	△1,000円
	平等割額	20,400円	19,400円	△1,000円
後期高齢者支援金等分	所得割率	2.44%	2.51%	+0.07%
	均等割額	9,000円	8,600円	△400円
	平等割額	6,730円	6,200円	△530円
介 護 納 付 金 分	所得割率	1.95%	1.95%	（ 同 率 ）
	均等割額	8,500円	8,500円	（ 同 額 ）
	平等割額	4,600円	4,600円	（ 同 額 ）

◆ 国民健康保険の計算方法

国保税（年額）＝①医療給付費分＋②後期高齢者支援金等分＋③介護納付金分

	所得割額 (各世帯の所得に応じて計算)	均等割額 (各世帯の加入者数に応じて計算)	平等割額 (1世帯当たりの額)
①医療給付費分	課税所得× 8.08%	加入者数× 27,300円	19,400円
②後期高齢者支援金等分	課税所得× 2.51%	加入者数× 8,600円	6,200円
③介護納付金分 (40～64歳の人のみ)	課税所得× 1.95%	加入者数× 8,500円	4,600円

※課税所得…前年の所得（給与や個人事業などの収入から、その収入を得るために必要とした経費（給与の場合は給与所得控除）を差し引いた額）から基礎控除43万円を差し引いた額。

保険税の最高限度額は、「医療給付費分」が66万円、「後期高齢者支援金分」が26万円、「介護納付金分」は17万円です。

各世帯の国保税額についての詳細は、7月中旬に送付している納税通知書でご確認ください。

◆ 低所得者に対する軽減

世帯のうち国保加入者全員の令和6年所得額の合計（擬制世帯主の所得を含む）が下表に該当する場合、均等割と平等割をそれぞれの軽減割合に応じて減額します。

軽減割合	世帯のうち国保加入者にかかる前年の総所得額（擬制世帯主の所得を含む）
7割軽減	43万円
5割軽減	43万円+30万5千円×[被保険者数]以下
2割軽減	43万円+56万円×[被保険者数]以下

お問い合わせ

■「資格」について… 健康福祉課 電話：54-2511 有線：31-5000（内線5123）
■「税」について … 税 務 課 電話：52-2671 有線：20-4000（内線4101）

フレイル予防塾への参加

(総合診療科部長 遠藤健史医師 6月4日)

奥出雲町社会福祉協議会のフレイル予防塾に、当院の総合診療科部長の遠藤健史医師が「出前講座」として伺いました。

今回は、「かかりつけ医をもってられるか、緊急時の受診について」など、参加者の皆様の医療利用状況について実際に



総合診療科部長
遠藤健史 医師

お話を伺い、参加された方々と一緒にカラーリングも楽しみました。

奥出雲病院では、町民の皆様の健康増進や介護予防に積極的に取り組んでいます。当院に勤務する医療専門職が町内各所へ出かけ、健康づくりに関する専門的な話をしたり、お困り事相談にも応じたりしています。ぜひご活用下さい。依頼をお待ちしております。



カラーリングを楽しむ様子

【お問い合わせ】 町立奥出雲病院 地域医療課 電話：54-1123

※なお、詳しいメニューや申込方法については、右のQRコードより病院ホームページをご覧ください。



病院ホームページ
出前講座のご案内



血管のアンチエイジングで
健康寿命を延ばそう！



あなたは大丈夫？
血管の状態を見てみよう！



遠藤健史総合診療科部長が血管に関する動画を作成しました。スマートフォン等でご覧になり、健康増進にお役立てください。



令和7年度 新任医師の紹介

4月1日より、総合診療科に2名の新任医師、小川将也医師、酒井桃果医師が着任されました。よろしくお願いいたします。



酒井桃果 医師



小川将也 医師

令和7年度第1回地域ケア多職種連携会議開催 (令和7年6月12日)

当院在宅診療センターが受託する在宅医療・介護連携推進事業の一環として、この会議を年4回開催しています。毎回、町内の医療・介護・福祉・行政関係者約30名が参加し、奥出雲の医療・介護に関する課題について活発な議論が行われています。

今回の会議では、島根県健康福祉部高齢者福祉課地域包括ケア推進室や雲南保健所、さらに雲南市立病院医療連携推進コーディネーターにもご参加いただきました。「医療介護現場からみた中高年期の健康づくり」をテーマに、6つのグループに分かれてディスカッションを実施しました。

議論の焦点を「①中高年期の健康づくりに必要なサポートや仕組み」「②サービス提供者としてできること」の2点に絞り、利用者やその家族、さらには専門職自身の健康づくりのあり方について、1時間30分にわたり意見を交換しました。

日々、業務で顔を合わせるみなさんですが、会場全体で共通の話題とすることで、より一体感を高める機会となりました。

この会議は、地域包括ケアシステムの構築に向けた専門職間の連携強化や関連施策の検討の場として、重要な役割を果たしています。今後も、奥出雲町の未来のため、医療・介護・福祉の充実に尽力してまいります。

(町立奥出雲病院在宅診療センター 勝部)



★★古紙回収★★ (問)環境政策課54-2513

八川	八川コミセン	2日 (土)
	三井野原ふれあいセンター	
馬木 布勢	馬木コミセン	9日 (土)
	布勢コミセン	
阿井	家畜集合施設	23日 (土)
	下阿井運動広場	
三沢	三沢公民館	30日 (土)
	横田コミセン横 役場横田庁舎裏	
横田	横田コミセン	30日 (土)
	鳥上コミセン	
鳥上	役場仁多庁舎玄関横	30日 (土)
	下高尾旧消防格納庫	
三成	亀嵩基幹集落センター	30日 (土)
	鳥谷木材店車庫	
亀嵩		

★★成人健診★★ (問)健康福祉課54-2781

胸部CT検査	1日(金)	奥出雲病院
	19日(火)	
結核・肺がん (レントゲン)	5日(火)	馬木、三成、三沢
胃がん検診 (バリウム検査)	18日(月)	(午前)仁多庁舎 布勢コミセン (午後)布勢コミセン
腹部エコー検査	18日(月)	(午前)仁多庁舎 布勢コミセン (午後)布勢コミセン
乳がん検診	22日(金)	(午前)亀嵩公民館 (午後)仁多庁舎
子宮頸がん検診	5日(火)	奥出雲病院
	22日(金)	
	31日(日)	横田コミセン
	31日(日)	



★★乳幼児健診★★ (問)健康福祉課54-2781

4・5か月児健診	令和7年3月・4月生	28日(木)	13:30～13:45	奥出雲健康センター
7・8か月児健診	令和6年12月・令和7年1月生		13:00～13:15	
10・11か月児健診	令和6年9月・10月生	7日(木)		
1歳6か月児健診	令和5年12月・令和6年1月生			

★★健康に関する相談★★

こころの健康相談日	4日(月)	14:00～15:00 (予約制)	役場仁多庁舎	(問)健康福祉課 54-2781
歯と口の健康相談室 健康・栄養相談日	21日(木)	10:00～12:00 (予約制)		
もの忘れ相談会	20日(水)	15:00～16:00 (予約制)	奥出雲町地域包括 支援センター	(問)奥出雲町地域包括支援センター 54-2512
こころの健康&もの忘れ相談	6日(水)	13:00～15:00 (予約制)	雲南合同庁舎	(問)雲南保健所 42-9642
アルコールによる困りごと相談	18日(月)			
思春期・青年期こころの相談 ～精神科医による～	28日(木)			
難病、治療、生活などに関する相談	月～金曜日	8:30～16:30	しまね難病相談 支援センター	(問)しまね難病相談支援センター 0853-24-8510
難病患者の就労に関する相談	13日(水)	13:30～15:30 (予約制)		

★★結婚・子育てに関する相談★★

結婚・子育て コンシェルジュ相談所	3日(日)	10:00～15:00	カルプラ仁多	(問)定住産業課 54-2524
	26日(火)		横田コミセン	
結婚相談所「はぴこ」	17日(日)	10:00～15:00	カルプラ仁多	(問)奥出雲はぴこ会 090-2860-2082(渡部)
	20日(水)	16:00～19:00		

く口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の7月分の口座振替は7月31日(木)です。

今回の振替は次の通りです。

- 固定資産税(2期)
- 国民健康保険税(1期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 水道使用料
- 下水道使用料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 介護サービス利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農業・合併)について

○使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出をして下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

★★その他の相談★★

出張年金相談	
15日(金)	役場仁多庁舎
22日(金)	役場横田庁舎
10:00～15:30 (予約制)	
(予約先) 松江年金事務所 0852-23-9540	

★★その他の行事★★

奥出雲町二十歳の集い	
15日(金)	横田コミセン
(問)文化スポーツ振興課52-2114	

8月の行事予定

雲南広域連合消防職員募集
雲南消防本部では令和8年4月1日採

海上保安官募集
〔海上保安大学校学生採用試験(4月入校)〕

◆受付期間
インターネット…8月21日(木)～9月8日(月)

◆第一次試験日
10月25日(土)、26日(日)

※受験資格等の詳細は、海上保安庁採用サイトをご覧ください。

◆お問い合わせ
境海上保安部管理課
085914212532

放送大学10月生募集のお知らせ
放送大学は、令和7年10月入学生を募集しています。

幅広い世代の8万2千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

◆出願期間 第1回～8月29日(金)、第2回～9月11日(木)

◆入学説明会・相談会 松江会場
日時 8月3日(日)・8月31日(日)各10時～14時(2回)

場所 放送大学島根学習センター

◆入学説明会・相談会(出雲会場)
日時 8月24日(日)13時～

場所 出雲中央図書館

◆お問い合わせ 島根学習センター
085212815500

土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール
国土交通省と島根県では小中学生の皆さんの作品を募集中です。土砂災害の様子や、避難の体験、防災訓練、防災への備えなど、見たこと、感じたこと、考えたことを送ってください。

◆対象 小・中学生

◆応募方法
絵画の描き方・大きさは自由

◆応募期間 9月19日(金)

◆お問い合わせ
第11回さくらおろち湖写真コンテスト実行委員会(NPO法人さくらおろち)
085414819050

用予定の消防職員を募集します。

◆受験資格
平成10年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
・採用後、雲南市、奥出雲町、飯南町に居住できる人

◆申込期間
7月14日(月)～8月18日(月)

持参の場合 (平日のみ) 8時30分～17時15分

郵送の場合 8月18日(月)消印有効

◆試験日
第1次試験 9月21日(日)
第2次試験 10月25日(土)

◆お問い合わせ
雲南消防本部消防総務課
085414010129

第11回さくらおろち湖写真コンテスト作品募集
尾原ダム・さくらおろち湖周辺での人物・風景等の被写体を写した、あなただけの写真を募集します。
詳しい情報はQRコードよりご覧いただけます。ぜひご応募ください。

◆応募期間 9月19日(金)

◆お問い合わせ
第11回さくらおろち湖写真コンテスト実行委員会(NPO法人さくらおろち)
085414819050



介護職のための健康づくり講座受講生募集
介護の資格をお持ちの方向けの講座を開催します。現在、介護職としてお勤めでない方もご参加いただけます。

◆対象者 以下の介護の資格保有者(介護福祉士、准介護福祉士、実務者研修、初任者研修、旧ホームヘルパー1級・2級、旧介護職員基礎研修、生活援助従事者研修、介護に関する入門的研修)

◆参加費 無料

◆内容 「笑いヨガ」で心もからだもリフレッシュ!!明日からのレクにも使えます。講師:笑いヨガティーチャー 村上優子氏

◆日時・場所 (松江会場)8月30日(土)10時～12時 いきいきプラザ島根、(浜田会場)9月6日(土)13時30分～15時30分 いわみーる

◆申込締切 (松江会場)8月22日(金)、(浜田会場)8月29日(金)

◆お問い合わせ
(松江会場)社会福祉法人島根県社会福祉協議会 島根県福祉人材センター
085213215957
(浜田会場)社会福祉法人島根県社会福祉協議会 石見支所
085512419340

・作文は400字詰め原稿用紙で、小学校低学年は2～3枚程度、高学年は3～4枚程度、中学生は4～5枚程度。未発表のものに限りです。

◆募集期間 9月15日(月)

◆お問い合わせ・応募先
〒690-8501 松江市殿町8番地 島根県土木部砂防課(絵画・作文担当)
085212215206

離転職者向け職業訓練募集
島根県立東部高等技術校では、離転職者への再就職支援の職業訓練受講者を募集しています。

【介護初任者研修科(雲南)】

◆場所 雲南市下熊谷交流センター

◆募集期間 8月6日(水)

◆訓練期間 9月2日(火)～11月28日(金)

◆定員 15名

◆費用 無料(テキスト代等自己負担)

◆申し込み 最寄りのハローワークで願書提出

◆大型自動車運転手養成科

◆場所 (主会場)出雲高等自動車教習所(法定講習)きすきドライビングスクール

◆募集期間 8月6日(水)

◆訓練期間 9月2日(火)～10月31日(金)

◆定員 8名

◆費用 無料(テキスト代等自己負担)

◆申し込み 最寄りのハローワークで願書提出

◆お問い合わせ
島根県立東部高等技術校
085312812734

奥出雲町情報公開等の運用状況について

令和6年度中に実施した情報公開等を公表します

<公文書公開> 公開請求は4件でした

<個人情報の開示等> 開示請求は0件でした

【お問い合わせ】
総務課総務係 電話：54-2505
有線：31-5000 (内線5224)

奥出雲町
図書館



新着図書案内

カルプラ仁多図書館
横田「ミニセン」図書室
☎54・2083
☎52・0949

・ 今月のピックアップ ・

『交番相談員百目鬼巴』

警察を定年退職し、非常勤の「交番相談員」として働いている百目鬼巴(どうめき・ともえ)。

見た目は普通のおばさんで、性格も穏やかだが、彼女には妙な噂があった。

「彼女には県警本部の刑事部長でも頭があがらない」。「現役時代には、未解決事件の捜査にあたってほしい、と熱烈なお呼びが掛かっていた」。半信半疑で一緒に働いていた若手警察官は、しかしすぐにその噂が真実であることを知る。(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

「普通の底」

月村了衛 著

「棺桶も花もいらない」

朝倉 かすみ 著

「自分で自分の介護をする本」

小山 朝子 著

「砂の器 映画の魔性」

樋口 尚文 著

「ワレワレはアマガエル」

松橋 利光 写真

「大ピンチずかん 3」

鈴木 のりたけ 作

「かけっこかけっこ」

中川 ひろたか 文

8月の休室日

月曜日、祝日、
月末休室(29日)

横田「ミニセン」図書室

「彼女たちに守られてきた」

松田 青子 著

「署長サスピション」

今野 敏 著

「大人のための地学の教室」

鎌田 浩毅 著

「KAGOMEの管理栄養士さんに
聞く野菜の賢い食べ方」

カゴメ株式会社 監修
いまい まみ ぶん

「トマト」

ひさかたチャイルド 編

「うめばしつくったよ」

志津 栄子 作

「ぼくの色、見つけた!」

志津 栄子 作

8月の休室日

日曜日、祝日

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいています。令和7年5月の捕獲・駆除頭数実績は次のとおりです。

地域	ニホンジカ	イノシシ	タヌキ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	2	9	6	66	11	7
横田地域	5	17	7	1	0	12
合計	7	26	13	67	11	19

※その他は、アナグマ、ヌートリア等の合計です。

有害鳥獣による農作物被害があった場合は、下記までご連絡ください。



【お問い合わせ】 農業振興課 農業生産・鳥獣係
電話：52-2679 有線：20-4000 (内線4338)



鉄づくり千年が
生んだ物語

出雲國たたら
風土記



一概要

この地に鉄づくりの方法を授けた、
金屋子神様を祀る神社で、全国に
1200社ほどある金屋子神社の総本社です。

一ストーリーの位置づけ

かつて、たたら製鉄を行う「たたら場」
を新しく造る際には、まず金屋子神社
にお参りし、仕事場には神棚を設け、
祈りを捧げていたそうです。

また金屋子神様は一般に女神様とさ
れており、犬が嫌い、ミカンやオコゼが
好物などの言い伝えがあります。

金屋子神社には全国から参拝者が訪
れ、たたら製鉄と共に広がりを見せた
金屋子信仰は今でも続いています。